

関数  $y = \frac{x+2}{2x+2}$  の逆関数を  $y = f(x)$  で表す。また、 $k$  を定数として  $g(x) = |2x+k| - 3$  と定める。次の問いに答えよ。

- (1)  $y = \frac{x+2}{2x+2}$  の定義域と値域を求めよ。
- (2)  $f(x)$  を求め、 $y = f(x)$  のグラフをかけ。
- (3)  $k = 1$  のとき、 $f(x) \geq g(x)$  を満たす  $x$  の値の範囲を求めよ。
- (4)  $y = f(x)$  のグラフと  $y = g(x)$  のグラフが接するときの  $k$  の値を求めよ。
- (5)  $x \leq 0$  を満たすすべての  $x$  に対して  $f(x) < g(x)$  が成り立つような  $k$  の値の範囲を求めよ。

(24 宇都宮大 データ経営(理)・地域デ・工・農 3)

【答】

- (1) 定義域は  $x \neq -1$ 、値域は  $y \neq \frac{1}{2}$
- (2)  $f(x) = \frac{2-2x}{2x-1}$ 、グラフは略。
- (3)  $-\frac{1+\sqrt{3}}{2} \leq x \leq 0, \frac{1}{2} < x \leq 1$
- (4)  $k = -1, -5$
- (5)  $k < -1$

【解答】

$$(1) \quad y = \frac{x+2}{2x+2} \quad \dots \dots \textcircled{1}$$

① の定義域は

$$2x+2 \neq 0 \quad \therefore x \neq -1 \quad \dots \dots \text{(答)}$$

であり、 $x \neq -1$  のもとで ① は

$$y(2x+2) = x+2$$

$$(2y-1)x = 2-2y$$

である。値域は ① を満たす実数  $x(\neq -1)$  が存在するような  $y$  の集合であるから

$$2y-1 \neq 0 \quad \therefore y \neq \frac{1}{2} \quad \dots \dots \text{(答)}$$

である。

(2) ① を  $x$  について解くと

$$x = \frac{2-2y}{2y-1}$$

であり、① の逆関数  $y = f(x)$  は

$$f(x) = \frac{2-2x}{2x-1} \quad \dots \dots \text{(答)}$$

である。(1) の結果より  $f(x)$  の

$$\text{定義域は } x \neq \frac{1}{2}, \text{ 値域は } y \neq 1$$

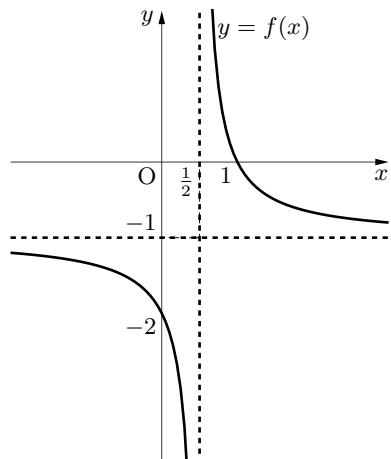
である。また

$$y = \frac{-(2x-1)+1}{2x-1} = \frac{1}{2x-1} - 1$$

より、漸近線は

$$x = \frac{1}{2}, y = -1$$

であり、 $y = f(x)$  のグラフは右図となる。



$$(3) \quad g(x) = |2x + k| - 3$$

$k = 1$  のとき

$$g(x) = |2x + 1| - 3$$

$$= \begin{cases} (2x + 1) - 3 = 2x - 2 & \left( x \geq -\frac{1}{2} \text{ のとき} \right) \\ -(2x + 1) - 3 = -2x - 4 & \left( x \leq -\frac{1}{2} \text{ のとき} \right) \end{cases}$$

であり,  $f(x) = g(x)$  の解は

$$x \geq -\frac{1}{2} \text{ のとき}$$

$$\frac{2 - 2x}{2x - 1} = 2x - 2$$

$$\Leftrightarrow 1 - x = (2x - 1)(x - 1)$$

$$\therefore 2x^2 - 2x = 0$$

$$\therefore x = 0, 1$$

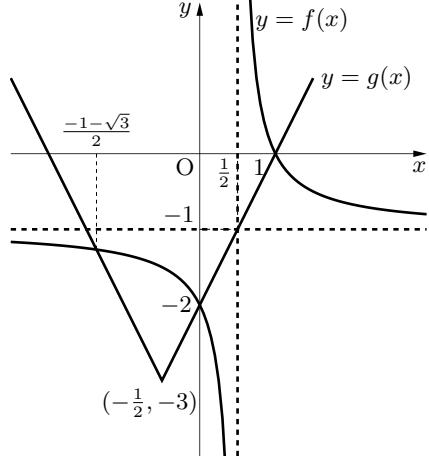
$$x \leq -\frac{1}{2} \text{ のとき}$$

$$\frac{2 - 2x}{2x - 1} = -2x - 4$$

$$\Leftrightarrow 1 - x = (2x - 1)(-x - 2)$$

$$\therefore 2x^2 + 2x - 1 = 0$$

$$\therefore x = \frac{-1 - \sqrt{3}}{2} \left( \leq -\frac{1}{2} \right)$$



$y = f(x)$ ,  $y = g(x)$  のグラフは右図となり,  
 $f(x) \geq g(x)$  を満たす  $x$  の値の範囲は

$$-\frac{1 + \sqrt{3}}{2} \leq x \leq 0, \quad \frac{1}{2} < x \leq 1 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

$$(4) \quad g(x) = |2x + k| - 3 = \begin{cases} 2x + k - 3 & \left( x \geq -\frac{k}{2} \text{ のとき} \right) \\ -2x - k - 3 & \left( x \leq -\frac{k}{2} \text{ のとき} \right) \end{cases}$$

である. また

$$g(x) = |2x + k| - 3 = \left| 2 \left( x + \frac{k}{2} - \frac{1}{2} \right) + 1 \right| - 3$$

であり,  $y = g(x)$  のグラフは (3) のときの

$y = g(x)$  のグラフを  $x$  軸方向に  $\frac{1-k}{2}$  だけ  
平行移動したものであるから,  $y = f(x)$  のグラフと  $y = g(x)$  のグラフが接するのは

$$f'(x) = -2$$

となるときである.

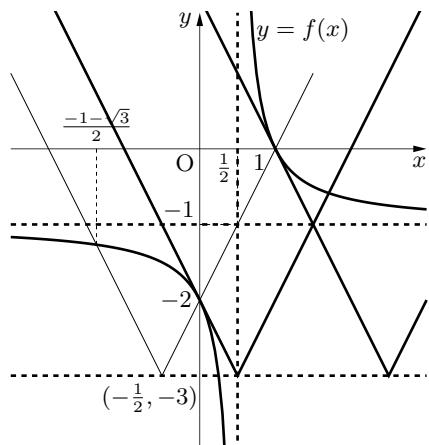
$$-\frac{2}{(2x - 1)^2} = -2$$

$$\therefore (2x - 1)^2 = 1$$

$$\therefore 2x - 1 = \pm 1$$

$$\therefore x = 0, 1$$

$y = f(x)$  上の点  $(0, -2)$ ,  $(1, 0)$  は  
 $y = -2x - k - 3$  との接点である.



点  $(0, -2)$  を通るとき

$$-2 = -2 \cdot 0 - k - 3 \quad \therefore k = -1$$

点  $(1, 0)$  を通るとき

$$0 = -2 \cdot 1 - k - 3 \quad \therefore k = -5$$

よって、求める  $k$  の値は

$$k = -1, -5 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(5) (4) のグラフより、 $x \leq 0$  を満たすすべての  $x$  に対して  $f(x) < g(x)$  が成り立つ  $k$  の値の範囲は

$$-\frac{k}{2} > \frac{1}{2} \quad \therefore k < -1 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。